

地域再生計画

1. 地域再生計画の名称

快適なまち「新斑鳩の里」再生計画

2. 地域再生計画の作成主体の名称

奈良県生駒郡斑鳩町

3. 地域再生計画の区域

奈良県生駒郡斑鳩町の区域の一部(詳細は、別紙による)

4. 地域再生計画の目標

斑鳩町は、奈良県北西部に位置し、人口28,593人、面積14.27平方キロメートルである。

少子・高齢化社会や環境との共生、国際化など時代の潮流に対応しながら、住民生活の快適性を向上し、さらに世界文化遺産のあるまちとして、「和」の精神を尊び、その歴史的風土を生かした斑鳩らしさを住民とともに創出し、愛すべきふるさと「新斑鳩の里」を未来へ引き継ぐことをテーマにまちづくりを進めています。

この「新斑鳩の里」のまちづくり基本施策のひとつに、安全で快適なまちづくりとして生活環境の整備を掲げ、安全で快適な日常生活がおくれるよう、自然環境を保全し、環境への負荷の少ない都市づくりなど環境共生型のまちづくりを住民とともにすすめ、総合的な環境保全を推進しています。

また、自然環境面では、斑鳩町には古来より北方に矢田丘陵の美しい背景、南方には奈良盆地の多くの支流を集めた大和川、万葉集に詠われる竜田川など飛鳥時代から脈々と流れる悠久の美しい川が存在し、恵まれた自然と歴史の環境を背景に、美しい田園風景をもつ農村地帯として、長い間変わらぬ姿を保ちつづけてきたが、昭和35年ごろから始まった急激な都市化による人口の増加と、生活様式の変化によって生活排水が各河川に流れ込み水質が悪化し、悠久の美しい川は汚れた河川に変わり、古来より伝わる斑鳩の里の環境を未来に引き継ぐことができない状況にあります。

一方、基本施策には、「潤いある魅力的なまちづくり」についても取り組みを行っており、住民が気軽に自然に親しめる機会を増やし豊かな自然を守り育てていくことが求められていることから、生態系に配慮した護岸工事など関係機関と連携しながらよりよい水辺環境の整備を進め、竜田川の県立竜田公園では、レクリエーション利用を図れるところについては、桜堤づくりや公園施設や緑地などを整備し、身近に自然に親しめる環境づくりも行っています。

しかしながら、現在の大和川は1級河川の中でも汚れた川の代表河川として挙げられるほど自然環境が損なわれ、支流である竜田川についても例外でないことから、景観や公園などのレクリエーション施設を整備しても肝心の河川が汚濁していることにより、水遊び等の空間利用ができない状態です。

これは生活排水等の汚水処理施設整備が遅れたことが原因のひとつであり、早急に河川の水質改善策を講じ、自然の再生を図ることが重要になり、公共下水道事業と、浄化槽設置整備事業の汚水処理施設整備を促進することにより、家庭雑排水等の汚水を適正に処理することができます

家庭雑排水が河川に流入しなくなると河川の水質改善及び浄化されることになり、古来より伝わる悠久の美しい河川が復活し、「新斑鳩の里」づくり基本施策である自然環境の保全、環境への負荷の少ない都市づくりなど環境共生型のまちづくりに結びつくとともに、潤いある魅力的なまちとしてレクリエーション等ができる自然と親しめる空間づくりにも寄与することにつながります。

本町の将来像でもある「新斑鳩の里」のまちづくりは、再生した「新斑鳩の里」を、未来に引き継ぐことを最終目標としています。

(目標1)

汚水処理施設の整備促進

(対象地域の汚水処理人口普及率を8.1%から18.2%に向上)

(目標2)

水遊びができる環境の整備

(対象地域を含んだ河川水質BOD値は平均5mg / を4mg / に低減する。)

(主要河川5箇所採取し平均値)

5. 目標を達成するために行う事業

5 - 1 全体の概要

生活排水を適正に処理するために平成2年度に浄化槽設置整備事業を、平成4年度に、公共下水道業に着手し、平成17年3月末に供用開始を行うが、平成15年度末の浄化槽汚水処理人口普及率は8.1%、公共下水道汚水処理人口普及率は0%であることから、公共下水道は認可区域内の汚水処理施設の未設置区域、浄化槽設置整備事業は、公共下水道認可区域外の汚水処理施設を整備することにより汚水処理人口普及率を向上させ河川の水質浄化を行う。

5 - 2 法第4章の特別の措置を適用して行う事業

汚水処理施設整備交付金を活用する事業

[事業主体]

斑鳩町

[施設の種類]

公共下水道、浄化槽

[事業区域]

公共下水道 斑鳩町龍田地区等(公共下水道認可区域)

浄化槽 斑鳩町目安地区等(公共下水道認可区域外)

[事業期間]

該当なし

(添付資料)

目次

1. 位置図
2. 快適なまち「新斑鳩の里」再生計画図
3. 地域再生計画工程表
4. 地域再生計画の全体像を示すイメージ図